

**【表紙】**

<b>【提出書類】</b>	有価証券報告書の訂正報告書
<b>【根拠条文】</b>	金融商品取引法第24条の2第1項
<b>【提出先】</b>	関東財務局長
<b>【提出日】</b>	平成24年7月13日
<b>【事業年度】</b>	第55期(自平成23年3月1日至平成24年2月29日)
<b>【会社名】</b>	株式会社吉野家ホールディングス
<b>【英訳名】</b>	YOSHINOYA HOLDINGS CO.,LTD.
<b>【代表者の役職氏名】</b>	代表取締役社長 安部修仁
<b>【本店の所在の場所】</b>	東京都北区赤羽南一丁目20番1号
<b>【電話番号】</b>	03(4332)9700(代表)
<b>【事務連絡者氏名】</b>	グループ企画室長 松尾俊幸
<b>【最寄りの連絡場所】</b>	東京都北区赤羽南一丁目20番1号
<b>【電話番号】</b>	03(4332)9700(代表)
<b>【事務連絡者氏名】</b>	グループ企画室長 松尾俊幸
<b>【縦覧に供する場所】</b>	株式会社東京証券取引所  (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 1 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成24年5月30日に提出いたしました第55期有価証券報告書（自平成23年3月1日至平成24年2月29日）の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

## 2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第5 経理の状況

1 連結財務諸表等

(1)連結財務諸表

注記事項

（企業結合等関係）

## 3 【訂正箇所】

訂正箇所は\_を付して表示しております。

（訂正前）

第一部 【企業情報】

第5 【経理の状況】

1 【連結財務諸表等】

(1) 【連結財務諸表】

【注記事項】

（企業結合等関係）

共通支配下の取引等

### 1 取引の概要

(1) 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称：株式会社どん

その事業の内容：ステーキレストラン経営等

(2) 企業結合日

平成24年1月19日

(3) 企業結合の法的形式

現物出資による株式取得（デット・エクイティ・スワップ）

(4) 結合後企業の名称

株式会社どん

(5) 取引の目的を含む取引の概要

当社は、同社の債務超過の早期解消及び有利子負債の圧縮を目的として、同社の第三者割当増資をデット・エクイティ・スワップによる方法で引き受けております。

これにより、当社の持分比率は79.6%となっております。

### 2 実施した会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成20年12月26日）及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第10号 平成20年12月26日）に基づき、共通支配下の取引として会計処理を行いました。

3 子会社株式の追加取得に関する事項  
(省略)

(訂正後)

第一部 【企業情報】

第5 【経理の状況】

1 【連結財務諸表等】

(1) 【連結財務諸表】

【注記事項】

(企業結合等関係)

共通支配下の取引等

1 取引の概要

(1) 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称：株式会社どん

その事業の内容：ステーキレストラン経営等

(2) 企業結合日

平成24年1月19日

(3) 企業結合の法的形式

株式取得

(4) 結合後企業の名称

株式会社どん

(5) 取引の目的を含む取引の概要

当社は、同社の債務超過の早期解消及び有利子負債の圧縮を目的として、同社の株主割当増資を引き受けております。

これにより、当社の持分比率は79.6%となっております。

2 実施した会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成20年12月26日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 平成20年12月26日)に基づき、共通支配下の取引として会計処理を行いました。

増資引受後、株式会社どんより関係会社長期貸付金を回収しており、デット・エクイティ・スワップと同じ会計処理を行っております。

3 子会社株式の追加取得に関する事項

(省略)